

| |
|------------------|
| 留 学 報 告 書 |
|------------------|

記入日:2018年1月19日

| | |
|--------------------------|---|
| 所属学部／研究科・学科／専攻 | 情報コミュニケーション学部 情報コミュニケーション学科 |
| 留学先国 | 大韓民国 |
| 留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語) | 和文: 高麗大学 現地言語: 고려대학교 |
| 留学期間 | 2017年3月～2018年12月 |
| 留学した時の学年 | 3年生(渡航した時の学年) |
| 留学先での学年 | 3年生(留学先大学で在籍した学年) |
| 留学先での所属学部等 | <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。 |
| 帰国年月日 | 2017年12月25日 |
| 明治大学卒業予定年 | 2019年3月 |
| 留 学 先 大 学 に つ い て | |
| 形態 | <input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他 |
| 学年暦 | 1 学期:3月上旬～6月下旬 2 学期:9月上旬～12月下旬 3 学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬) |
| 学生数 | 21110名 |
| 創立年 | 1905年 |

| 留学費用項目 | 現地通貨 (ウォン) | 円 | 備考 |
|-----------|------------|---------|----------------------|
| 授業料 | 0万ウォン | 0円 | |
| 宿舍費 | 620万ウォン | 62万円 | |
| 食費 | 500万ウォン | 50万円 | |
| 図書費 | 20万ウォン | 2万円 | |
| 学用品費 | 1万ウォン | 千円 | |
| 教養娯楽費 | 66万ウォン | 6万6千円 | |
| 被服費 | 15万ウォン | 1万5千円 | |
| 医療費 | 0万ウォン | 0円 | |
| 保険費 | 80万ウォン | 8万円 | 形態:東京海上日動火災保険 海外旅行保険 |
| 渡航旅費 | 210万ウォン | 21万円 | |
| 雑費 | 30万ウォン | 3万円 | |
| その他 | 33万ウォン | 3万3千円 | 交通費 |
| その他 | | 円 | |
| その他 | | 円 | |
| 合計 | 1575万ウォン | 157万5千円 | |

渡航関連

渡航経路: 成田空港—仁川空港、羽田空港—金浦空港

渡航費用

| | |
|---------|-------|
| チケットの種類 | エコノミー |
| 往路 | 4万円 |
| 復路 | 4万円 |
| 合計 | 8万円 |

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

エクスペディア

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

3月～6月 大学の寮、6月～12月 ワンルーム

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数2人)

3)住居を探した方法:

다방や직방などのスマートフォンアプリを利用した。

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

寮は2人部屋のため、プライベートがない。1人部屋もあるが抽選のため希望通りにならない場合もある。ワンルームの場合、契約の際不動産や大家との交渉が必要になるため韓国人の友人などに頼むと良い。また、ワンルームの他にコシウォンやコンテルに住む留学生も多い。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった
利用した:

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

何か問題が発生した場合、高麗大学のグローバルサービスセンターに相談すると良い。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

特に身に危険を感じたことはなかったが、夜遅くにはなるべく出歩かないようにした。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

携帯電話は新村にある JK モバイルという会社で契約すると良い。日本人留学生向けのサービスが充実している。韓国は大学、地下鉄、カフェなど多くの場所で WIFI が利用できる。。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか? (例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

オリエンテーションで全員ハナ銀行の口座を開設する。現金は一時帰国した際に持参していた。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

ほとんどのものは現地で調達できる。ただ体調が悪いときは日本食が食べたくなるため、お茶漬の素を持って行った。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

卒業後の進路について

| |
|--|
| 1) 進路 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他: |
| 2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など |
| 特にない。 |
| 3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。 |
| 旅行業界を希望している。 |
| 4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。 |
| 韓国留学の場合、12月に学期が終わるため就職活動に大きな支障はない。留学中にも就活サイトなどで情報収集した。 |
| 5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。 |
| 6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。 |
| 7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。 |

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

| | |
|--|--|
| 1)留学先で取得した単位数合計 | 本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。 |
| 29単位 | <input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:) |
| 2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。 | |
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | 履修した授業科目名(日本語): |
| 한국인의역사인식 | 韓国人の歴史認識 |
| 科目設置学部・研究科 | 教養 |
| 履修期間 | 2017年1学期 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | 講義形式(チュートリアル、講義形式等) |
| 授業時間数 | 1週間に75分が2回 |
| 担当教授 | チェジヌク |
| 授業内容 | 韓国史について、様々な書籍を通して客観的に考える授業です。範囲は古代から日本の植民地時代までです。 |
| 試験・課題など | 試験は中間と期末の2回。用語問題と記述問題が出題されます。 課題は教授が提示した資料を読んで、レポートを書くものが一つありました。 |
| 感想を自由記入 | 歴史を学ぶというよりは、書籍を通して歴史上の出来事を様々な角度から解析する授業です。そのため、韓国史についての基礎知識を前提に授業が行われます。ついていくのは大変ですが、わからない箇所はそのたびに教授に質問すれば丁寧に教えて下さいます。 |

| | | | |
|---------------------|--|-----------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| 한국어고급 I | | 韓国語上級 I | |
| 科目設置学部・研究科 | 教養 | | |
| 履修期間 | 2017年1学期 | | |
| 単位数 | 3 | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | 講義形式(チュートリアル, 講義形式等) | | |
| 授業時間数 | 1週間に75分が4回 | | |
| 担当教授 | キムスサンナ | | |
| 授業内容 | 会話の練習がメインになります。教科書に沿って、様々なシーンで活用できる文法や単語を学びます。最後に2人1組の発表もあります。 | | |
| 試験・課題など | 試験2回。クイズ1回。 宿題は週に1回程度。 | | |
| 感想を自由記入 | 交換留学生が受講できる韓国語授業の中では1番レベルが高いものでした。上級者に混じって毎日授業を受けたのは刺激になりました。 | | |

| | | | |
|---------------------|--|-----------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| 한국근대문학과영화 | | 韓国近代文学と映画 | |
| 科目設置学部・研究科 | 教養 | | |
| 履修期間 | 2017年1学期 | | |
| 単位数 | 3 | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | 講義形式(チュートリアル, 講義形式等) | | |
| 授業時間数 | 1週間に100分が2回 | | |
| 担当教授 | イヒョンギョン | | |
| 授業内容 | 韓国のみならず様々な国の映画や文学について学びますが、どちらかという映画がメインになります。 | | |
| 試験・課題など | 試験は期末試験のみです。 代わりに課題が2つあります。書籍や映画を見て分析するものなので、時間はかかりました。 | | |
| 感想を自由記入 | 色々な映像作品に触れることができた良い機会でした。ただ、PPT や板書がなく教授の口頭説明のみなので、かなり集中して聞く必要があります。 | | |

| | | | |
|---------------------|--|-----------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| 학업한국어듣기 | | 学業韓国語リスニング | |
| 科目設置学部・研究科 | 教養 | | |
| 履修期間 | 2017年1学期 | | |
| 単位数 | 3 | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | 講義形式(チュートリアル, 講義形式等) | | |
| 授業時間数 | 1週間に 75 分が 2 回 | | |
| 担当教授 | イヨンジョン | | |
| 授業内容 | 教科書や韓国の文化や社会問題に関する動画を使いながら、リスニング能力を高める授業です。授業中に皆で同時に音声聞いて設問を解き、教授から指名を受けた生徒が回答し難しい問題については教授が解説して下さいます。 | | |
| 試験・課題など | 試験は中間試験と期末試験の2回です。8割ほどが授業で扱った内容なので、予習と復習をしていれば十分に対応できると思います。 | | |
| 感想を自由記入 | レベルはやや高いので初めはなかなか聞き取れないこともありましたが、回数を重ねるうちに耳が慣れかなり聞き取れるようになりました。リスニングの主題が韓国の文化や社会問題なので興味を持って取り組みました。 | | |

| | | | |
|---------------------|---|-----------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| 사회학개론 | | 社会学概論 | |
| 科目設置学部・研究科 | 教養 | | |
| 履修期間 | 2017年1学期 | | |
| 単位数 | 3 | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | 講義形式(チュートリアル, 講義形式等) | | |
| 授業時間数 | 1週間に75分が2回 | | |
| 担当教授 | キムナモク | | |
| 授業内容 | 社会学の基礎を学ぶ授業です。PPT を使いながら、社会学の概念を学びます。学生同士で討論もします。 | | |
| 試験・課題など | 試験は2回。用語問題と記述問題で構成されています。課題は書籍を読みレポートを書くものが1回ありました。 | | |
| 感想を自由記入 | 韓国の社会学は日本で教えられているものと内容が類似していました。しかし、そこに韓国で起こった事件や運動を結びつけて説明されるので違った面白さがあります。教授の娘さんが日本にいらっしやるらしく、気にかけてくださったため不安なく授業を受けられました。 | | |

| | | | |
|---------------------|---|-----------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| 한국의역사와문화유산 | | 韓国の歴史と文化遺産 | |
| 科目設置学部・研究科 | 教養 | | |
| 履修期間 | 2017年1学期 | | |
| 単位数 | 3 | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | 講義形式(チュートリアル, 講義形式等) | | |
| 授業時間数 | 1週間に75分が2回 | | |
| 担当教授 | パクユンジン | | |
| 授業内容 | 留学生専用の授業です。韓国史の基礎や韓国の伝統文化を詳しく学びます。 | | |
| 試験・課題など | 試験2回。 韓国の遺跡や文化に関するレポート1回。 | | |
| 感想を自由記入 | 留学生専用授業なので、進捗がゆっくりで説明もかなり丁寧でした。韓国の古い慣習などについては知らないことも多く、とてもためになりました。 | | |

| | | | |
|---------------------|---|-----------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| 생활한자 | | 生活漢字 | |
| 科目設置学部・研究科 | 教養 | | |
| 履修期間 | 2017年2学期 | | |
| 単位数 | 3 | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | 講義形式(チュートリアル, 講義形式等) | | |
| 授業時間数 | 1週間に100分が2回 | | |
| 担当教授 | キムグァンソブ | | |
| 授業内容 | 韓国で使われる漢字の意味や由来、使用例について学びます。希望すれば発表もできます。 | | |
| 試験・課題など | 試験2回。選択問題が多いです。 課題は月2回。 | | |
| 感想を自由記入 | 韓国の漢字は日本の漢字と形がかなり違うため、混乱することもありました。韓国語には漢字が元になってる単語が多く、韓国語の勉強にもなりました。 | | |

| | | | |
|---------------------|--|-----------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| 한국근현대민족운동사 | | 韓国近現代民族運動史 | |
| 科目設置学部・研究科 | 教養 | | |
| 履修期間 | 2017年2学期 | | |
| 単位数 | 3 | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | 講義形式(チュートリアル, 講義形式等) | | |
| 授業時間数 | 1週間に100分が2回 | | |
| 担当教授 | ヒョングアンホ | | |
| 授業内容 | 韓国の民族運動を中心に学びます。日本の植民地時代の民族運動に関する部分が多いです。 | | |
| 試験・課題など | 試験は期末試験のみです。 課題は書籍を読んだ上で自分の考えを書くレポートが1回。 | | |
| 感想を自由記入 | 資料はありましたが、説明がかなり速いので予習してもついていけなくなるが多かったです。内容も難しいので基礎知識がないと苦勞します。 | | |

| | | | |
|---------------------|---|-----------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| 한국어중급 II | | 韓国語中級 II | |
| 科目設置学部・研究科 | 教養 | | |
| 履修期間 | 2017年2学期 | | |
| 単位数 | 3 | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | 講義形式(チュートリアル, 講義形式等) | | |
| 授業時間数 | 1週間に75分が2回 | | |
| 担当教授 | カンヒョンジン、イアルム | | |
| 授業内容 | 主に韓国語の文法について学びます。習った文法を使って会話の練習も行います。後半期間には個人発表もあります。 | | |
| 試験・課題など | 試験2回。小テスト1回。 課題は不定期に出されます。 | | |
| 感想を自由記入 | 中上級くらいのレベルでした。しかし、受講者のレベルがバラバラで、実際かなり苦勞してる人もいました。レベルテストはないので自分に合ったレベルを選ぶのが重要です。 | | |

| | | | |
|---------------------|---|-----------------|--|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語): | | 履修した授業科目名(日本語): | |
| 학업한국어강독 | | 学業韓国語講読 | |
| 科目設置学部・研究科 | 教養 | | |
| 履修期間 | 2017年2学期 | | |
| 単位数 | 2 | | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | | |
| 授業形態 | 講義形式(チュートリアル, 講義形式等) | | |
| 授業時間数 | 1週間に75分が2回 | | |
| 担当教授 | イウニ | | |
| 授業内容 | 留学生専用授業。教科書で文書を分析する授業スタイルが週1回、グループ発表とその内容に関するグループワークを行う授業スタイルが週1回。 | | |
| 試験・課題など | 試験は期末試験のみ。 課題は1回。グループ発表で使う資料を読んでくる宿題は毎週あります。 | | |
| 感想を自由記入 | 韓国語で行う国語の授業でした。高度な文書を扱うのでとてもためになりました。グループ発表では性別差別について中国人学生と4人で準備し、良い経験になりました。 | | |

留学に関するタイムチャート

| | |
|----------------|---|
| 2015年 1月～3月 | |
| 4月～7月 | |
| 8月～9月 | |
| 10月～12月 | 韓国語能力検定 5級取得 |
| 2016年 1月～3月 | |
| 4月～7月 | 留学先大学の見学、留学手続き開始 |
| 8月～9月 | |
| 10月～12月 | |
| 2017年 1月～3月 | 2月 出国、オリエンテーション 3月 授業開始 |
| 4月～7月 | 4月 合宿、中間試験 5月 学祭 6月 期末試験 7月 夏季休暇、夏季韓国語講座 |
| 8月～9月 | 8月 休暇 9月 体育祭 |
| 10月～12月 | 10月 中間試験 12月 期末試験、帰国 |

留学体験記

| | |
|---------------------------|---|
| 留学しようと決めた理由 | 中学3年生の時に韓国の音楽やドラマをきっかけに韓国語教室に通い始め、高校生の頃から韓国に長期留学したいと考えるようになりました。韓国語を上達させるためには、やはり現地で学ぶのが1番効果的であると思ったためです。また、韓国の歴史や文化に興味があり、韓国人の視点から見たそれらを学びたいと思ったことも大きな動機になりました。 |
| 留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備 | 留学のために約5年半ほど韓国語教室に通いながら、韓国語を勉強しました。留学前にはハングル検定準2級と韓国語能力検定5級を取得しました。高麗大学への韓国語留学の場合、語学堂ではなく大学に通うことになります。韓国人学生と同じ授業を聞かないといけないのである程度の韓国語能力がないと授業についていくのが大変です。準備しなくて後悔したのは英語です。高麗大学には韓国語留学より英語留学で来る留学生が多いです。彼らとコミュニケーションを取るには英語が必要になります。 |
| この留学先を選んだ理由 | 高麗大学は韓国内で TOP3に入る大学で、明治大学から交換留学に行ける大学の中で1番レベルが高いです。優秀な韓国人学生たちに刺激を受けながら勉強に励めると思い、高麗大学を選択しました。また、高麗大学は歴史学に力を入れており歴史を学べる学部も多く、その分授業の種類。数も多いです。そのため、私が韓国留学をする動機にもなった韓国史が詳しく学べると思いました。 |
| 大学・学生の雰囲気 | 大学のキャンパスは広く開放的です。学生たちは真面目な印象です。授業中はノートパソコンに教授の説明を筆記し、討論や自主発表も積極的に行います。試験前には大学の自習室や周囲のカフェが勉強する学生で満席になります。しかし、遊ぶときは思いっきり遊ぶ印象です。学祭や体育祭の時にはものすごい盛り上がりでした。 |
| 寮の雰囲気 | 寮は1人部屋と2人部屋があります。私は一人部屋を希望しましたが、2人部屋に配置されました。2人部屋にはカーテンも何もないので正直プライベートはないです。台所はフロアに2つあるのでそこでしゃべって仲良くなることはよくありました。寮はシャワーや洗濯機が全て共用なので不便に感じて途中でワンルームに引っ越しました。 |
| 交友関係 | 元々、明治に留学に来ていた友人や日韓交流事業で知り合った友人がいたので友人がいなくて困ることはと特になかったです。高麗大学の KUBA という留学生サークルには国際交流に興味のある韓国人学生や国から来た交換留学生がいるので KUBA に積極的に参加すれば友人が増えると思います。私は友人の数よりもひとりひとりと親密に付き合うことが重要かと思っています。帰国してからも連絡できる友人ができれば言語も忘れないようにできます。 |
| 困ったこと、大変だったこと | 1番辛かったのは体調が悪かったときです。胃腸炎に2回なったのですが、吐き気と腹痛がひどく、病院に行こうにも自力で行かないとならないため行くことができず、1週間ぐらい食欲もなく寝込んでました。体調管理は本当に大事です。授業に関しては全て韓国語なので、予習しても難しく感じる事が多く、苦労しました。 |
| 学習内容・勉強について | 興味のある韓国史や社会学の授業を中心に履修しました。全て韓国語授業だったので、予習と集中力が必要でした。わからない部分があれば、教授や友人に聞いてその都度解決していました。皆丁寧に教えてくれます。また、授業中に日本ではどうか？などと教授から質問を投げかけられることも多かったです。 |
| 課題・試験について | 課題は多くはないですが、指定された書籍を読んでレポートを書くなど時間がかかるものが多かったです。試験は1学期につき中間と期末2回あります。日本と違い、持ち込みは全て不可なので暗記しなければなりません。また、韓国学生は A や A+ を取ろうとするのでその学生と同じ試験を受けるにはかなり勉強が必要です。私の場合、試験期間は睡眠時間3時間程度で重要な試験の前日はシャワーする時間も削って勉強しました。 |

| | |
|------------|--|
| 大学外の活動について | 日韓市民ミュージカルの1団員として、週末にはミュージカルの稽古に参加していました。大学では同年代の友人としか付き合う機会がありませんでしたが、ミュージカルでは高校生からお年寄りの幅広い年代の方と話す機会があり良い経験になりました。 |
| 留学を志す人へ | 留学をするかどうか悩んでいるならば、留学すべきだと思います。社会人になってから、大人になってから留学しようとするとかかなりハードルが上がってしまうと思います。留学では、語学だけではなく本当に様々な経験を得られます。しかし、その経験は自分から行動することで初めて得ることができます。皆さんの留学も実りあるものになることを願っています。 |

一週間のスケジュール(例)

| | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 | 日曜日 |
|-----|-----|-----|-----|--------|-----|--------|-----|
| 午前中 | 授業 | | 授業 | | | | |
| | 自習 | 授業 | 自習 | 授業 | | | |
| 午後 | 授業 | 自習 | 授業 | 自習 | | サークル活動 | 外出 |
| | 授業 | 自習 | 授業 | 自習 | 自習 | サークル活動 | 外出 |
| 夕刻 | 授業 | 授業 | 授業 | 授業 | 自習 | サークル活動 | 外出 |
| 夜 | | | | サークル活動 | 自習 | | |

